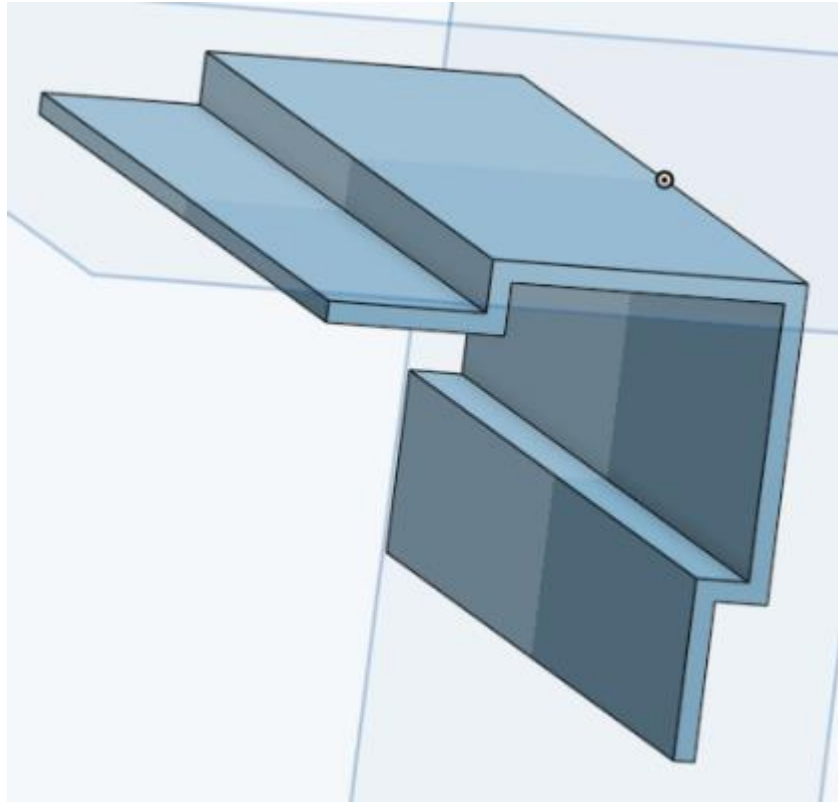
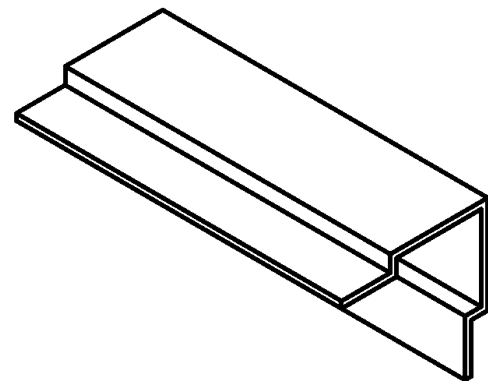
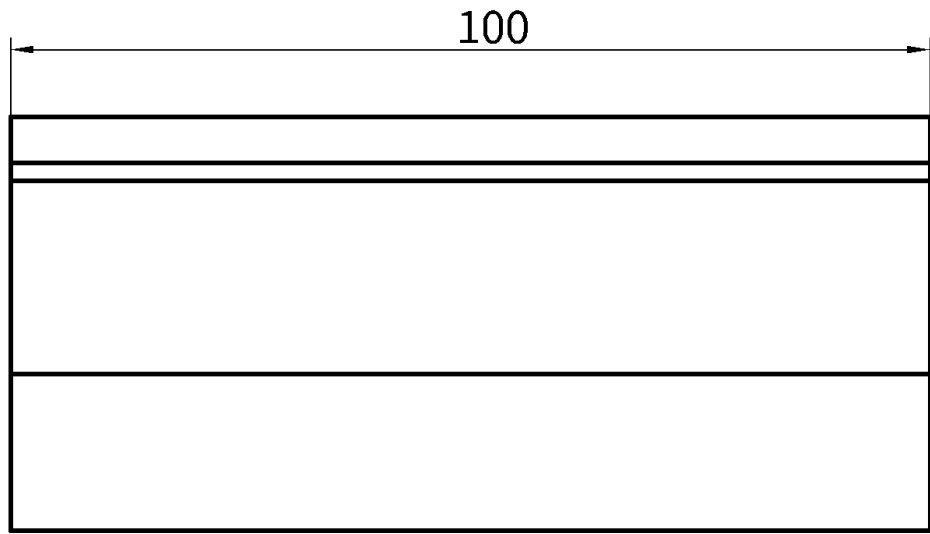


# シェル1のモデリング

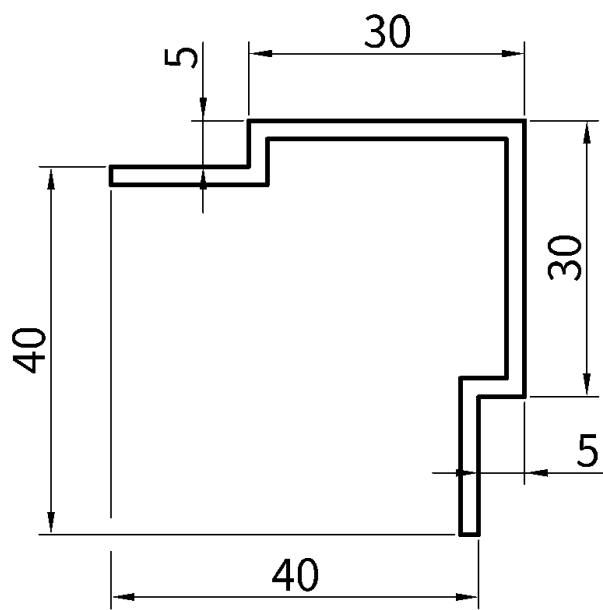


2026.3.16

右図のシェル1  
のモデルを作ろ  
う



板厚 2 mm

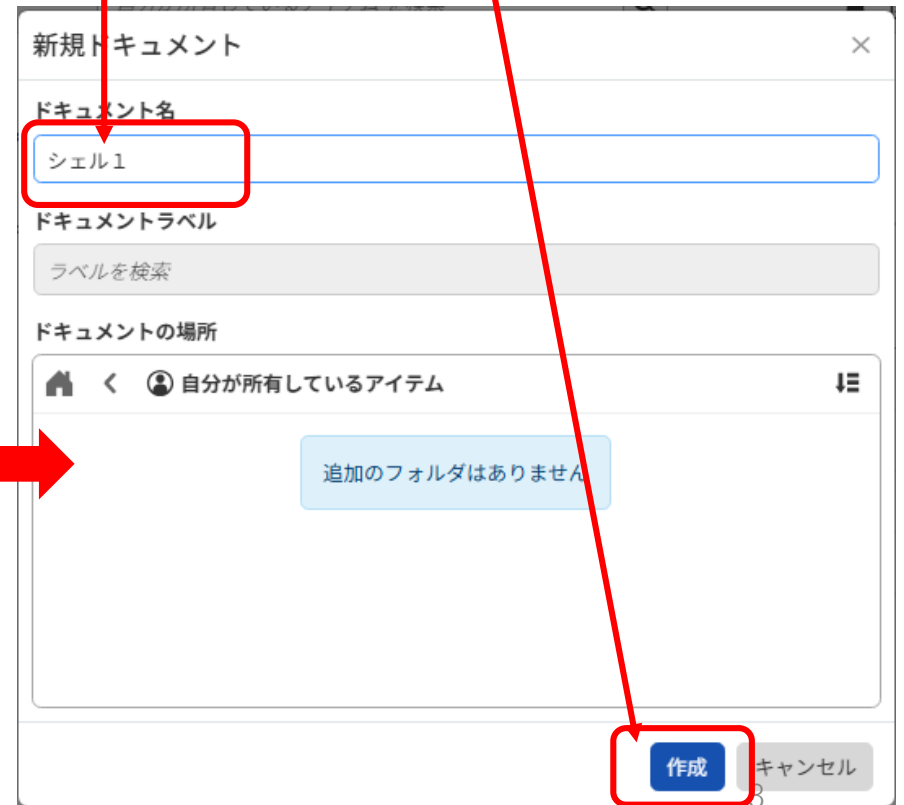
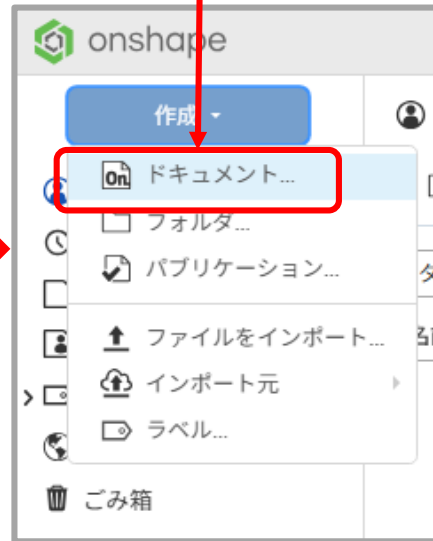


# シェル1のモデルを作成する ドキュメントの作成

1. 「自分が所有しているアイテム」画面になります
2. 「作成」をクリックします

「ドキュメント」  
をクリックします

1. 「新規ドキュメント」ウィンドウが現れるので「ドキュメント名」に「シェル1」と入力します
2. 「作成」をクリックします



# シェル1のモデルを作成する スケッチ面

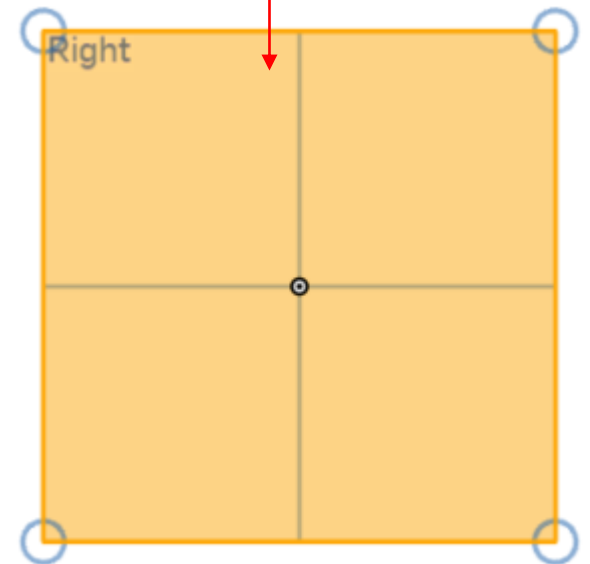
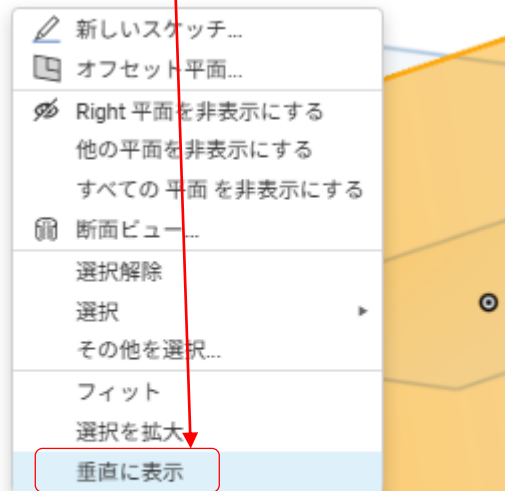
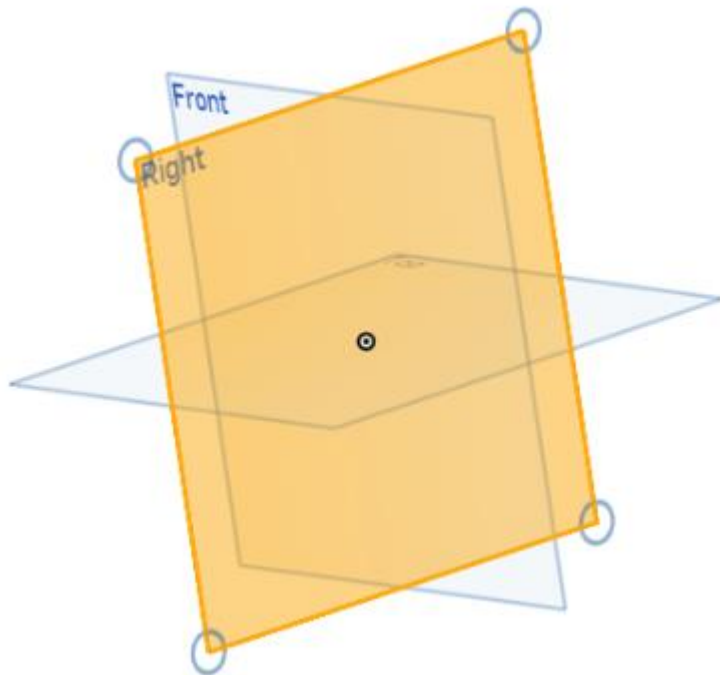
ワークスペースのRight面をマウスで左クリックして選択します（選択された面はオレンジ色になります）

- ・ Top面は上から見た平面図、Front面は正面から見た正面図、Right面は右から見た右側面図です

・ ワークスペース上でマウスを右クリックするとテキストメニューが現れるので、「垂直に表示」をクリックします

・ 選択された面（Right面）が画面に平行になり、作図しやすくなります

- ・ これがスケッチ面となります



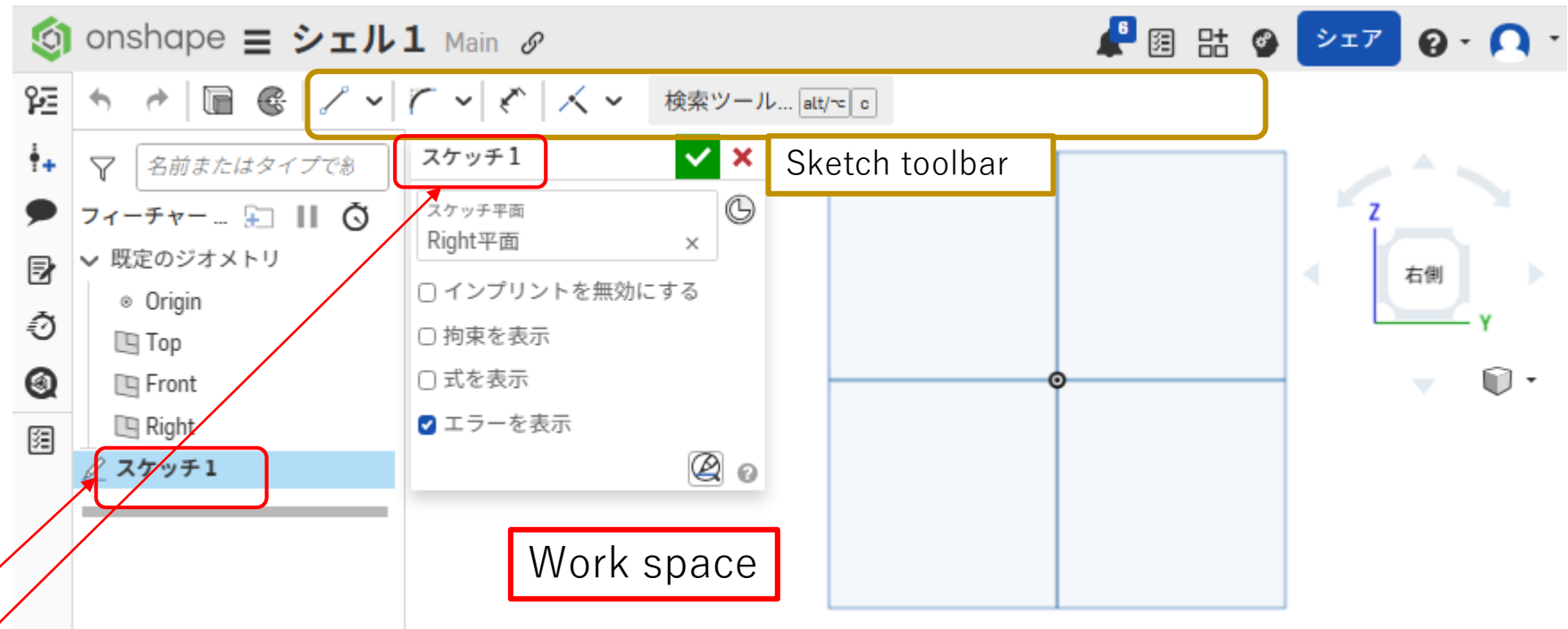
# シェル1のモデルを作成する スケッチ

1. Feature toolbar左の「スケッチ」をクリックします



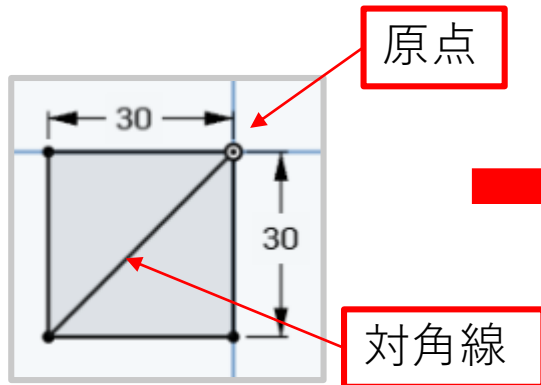
2. 「スケッチ」用のWorkspaceになります

- ・ Feature toolbarがSketch toolbarに変わります
- ・ 一番最初の「スケッチ」は「スケッチ1」となります
- ・ 「スケッチ」はFeatureを使うための元となる平面図形を描く作業のことです



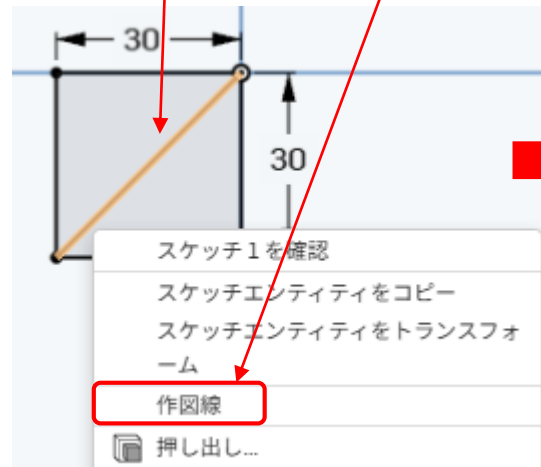
# シェル1のモデルを作成する 長方形と対角線

1. コーナー長方形を下図のように原点から描く
2. 一辺を30mmの正方形にします
3. 原点から対角線を描く

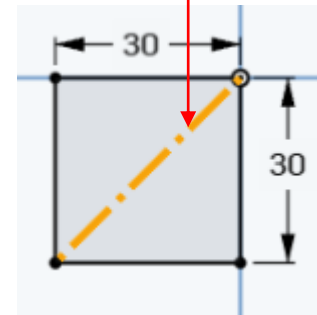


**注意**：寸法の単位は [mm] です (JISで定められています)

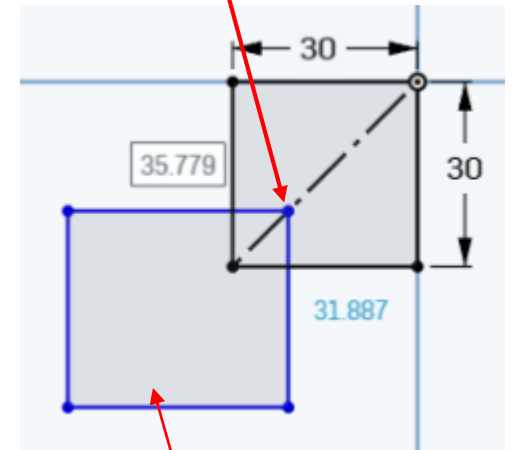
対角線上で右クリックするとリストが現れるので「**作図線**」をクリックします



1. 対角線が**作図線** (一点鎖線) になります
2. 対角線上で左クリックすると対角線がオレンジ色から黒色になります



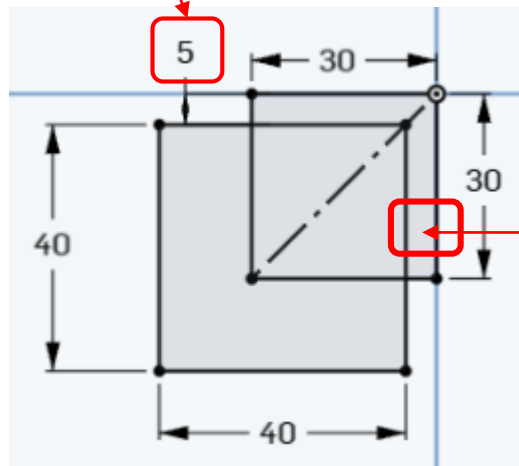
下図のように対角線上に頂点をもつコーナー長方形を描きます→**頂点が対角線上に拘束されます**



長方形

# シェル1のモデルを作成する 押し出し

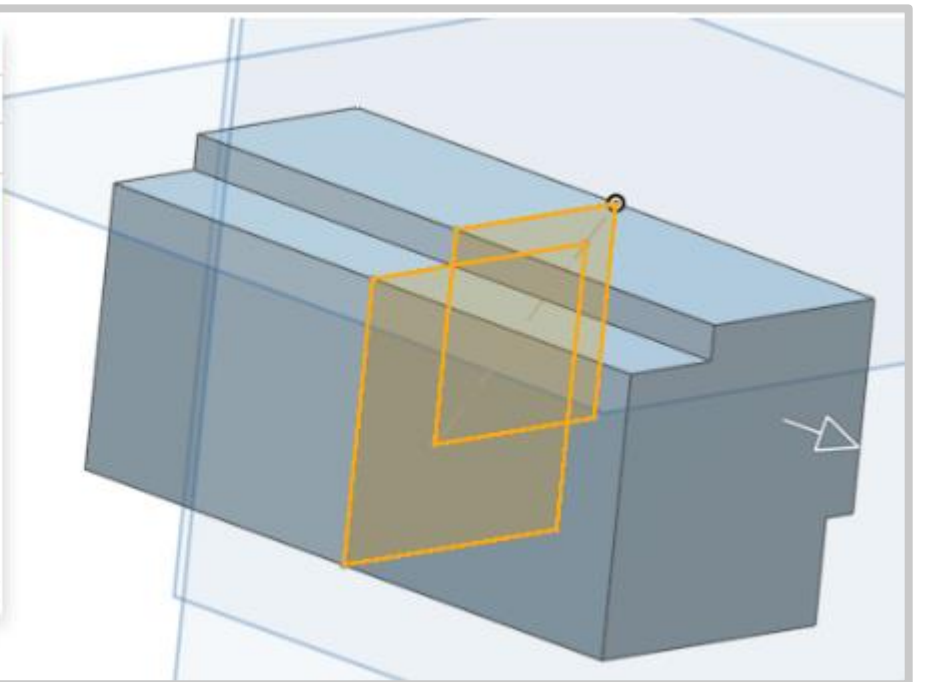
1. 対角線上に頂点をもつ長方形の二辺を40mmにし正方形にする
2. 一辺30mmの正方形と一辺40mmの正方形の上辺の距離を5mmにする
3. 対角線上を頂点が移動し、右辺間の距離も5mmになる（**頂点に対角線上に拘束されているからです**）



この距離も5mmになる

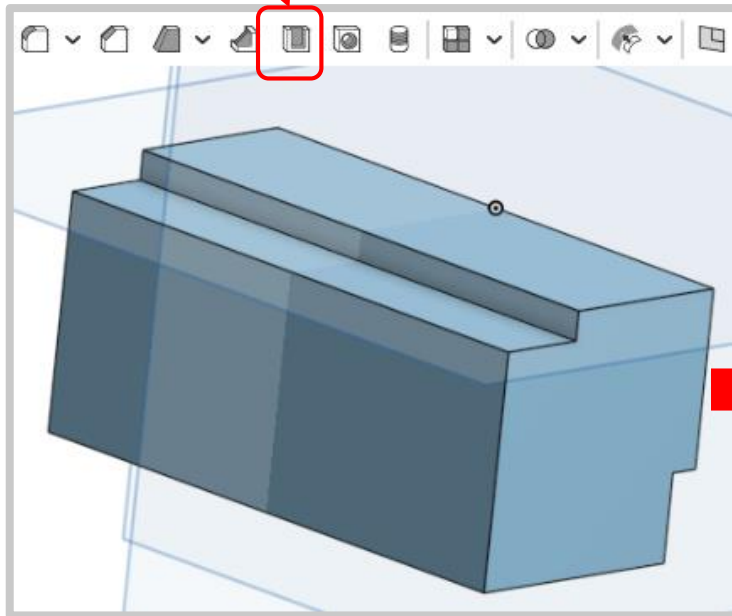
押し出しをします

1. 「**ブラインド**」、「**深度**」を100mmにします
2. 「**対称**」にチェックを入れます→Top面を中心にして50mm、反対方向に50mm押し出されて100mmの押し出しになります
3. 緑チェックを押して確定します

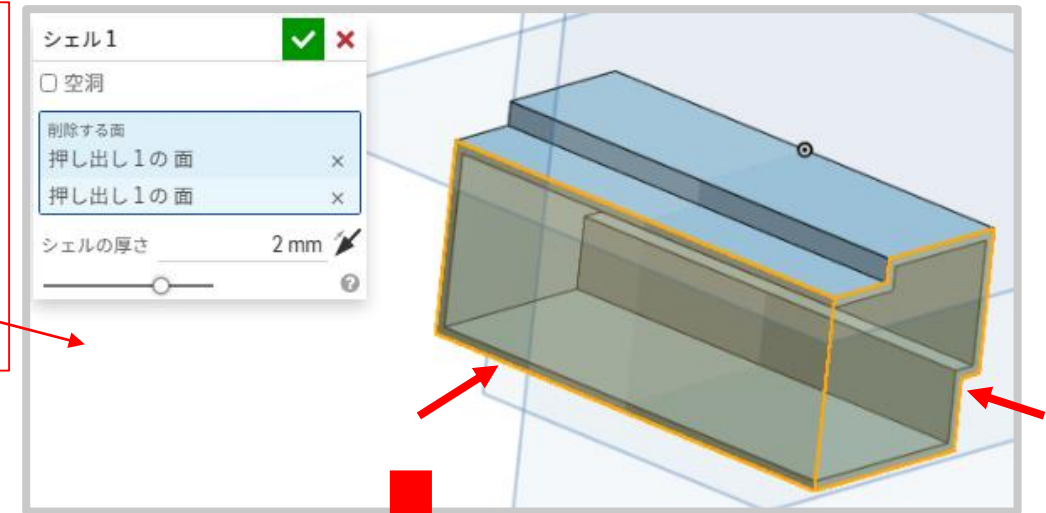


# シェル1のモデルを作成する シェル

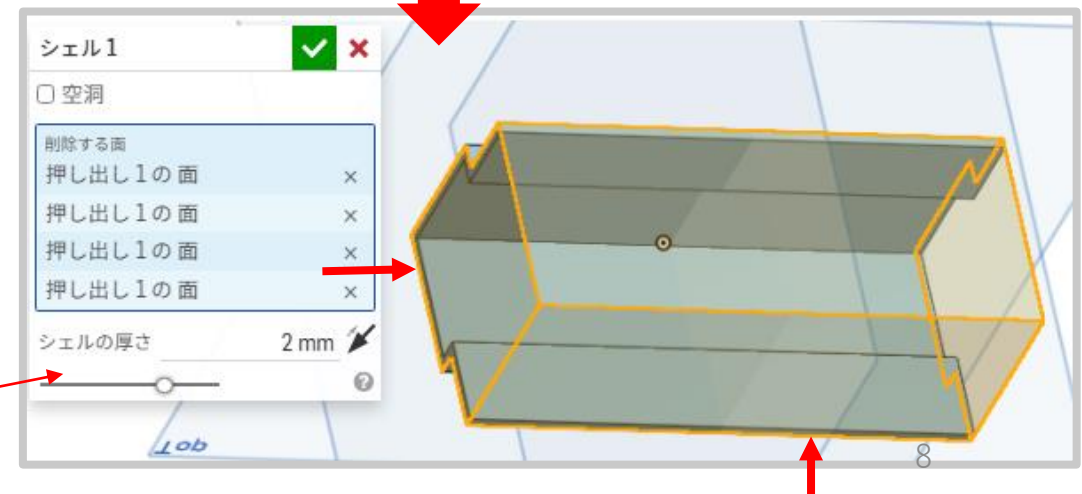
「シェル」をクリックします



1. 「シェルの厚さ」を2mmにします
2. 「削除する面」をマウスで左クリックして指定します→まず2面を指定します



1. モデルをマウスの右クリックで回転し、残りの2面を指定します
2. 緑チェックを押して確定します



# シェル 1 のモデルを作成する シェル

「シェル」の完成です

